

## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月2日

上 場 会 社 名 東亜道路工業株式会社 上場取引所 東

コード番号 1882 URL <a href="https://www.toadoro.co.jp/">https://www.toadoro.co.jp/</a>

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 協一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 戸倉 克夫 TEL 03-3405-1812

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利	益	経常利	益	親会社株主1 する四半期約	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	23, 300	5. 5	△803	_	△691	_	△439	-
2024年3月期第1四半期	22, 086	2. 0	△713	_	△617	_	△418	_
(32) 5 H T T 1 24 000 C 5 0 C	#0.65 4 55 17 #0	A 00F		01) 000	14 C C #17/5	4 mm N/ #0	* 000 <del></del>	1/

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △605百万円( —%) 2024年3月期第1四半期 △369百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	△9. 49	_
2024年3月期第1四半期	△8. 81	_

当社は、2024年4月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	84, 015	52, 287	60. 6
2024年3月期	92, 895	56, 075	58. 8

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 50,893百万円

2024年3月期 54,647百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計				
	円銭	円銭	円 銭	円 銭	円銭	
2024年3月期	_	_	_	210.00	210. 00	
2025年3月期	_					
2025年3月期(予想)		_	_	52. 00	52. 00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、2024年4月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため2024年3月期の期末配当210円は、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

#### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業和	川益	経常	利益	親会社株芸		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	50, 500	△0.6	540	△14.3	550	△31.0	280	△42.5	6. 08
通期	126, 000	6. 7	6, 000	9. 6	6, 100	6. 9	3, 900	2. 8	84. 78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2024年4月30日付けで805,500株、2024年6月28日付けで1,000,000株の自己株式の消却を行っております。 そのため1株当たり当期純利益は、当該消却後の期中平均株式数により算定しております。

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 —社(社名) 、除外 —社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	50, 394, 730株	2024年3月期	52, 200, 230株
2025年3月期1Q	4, 393, 915株	2024年3月期	5, 199, 315株
2025年3月期1Q	46, 330, 502株	2024年3月期1Q	47, 520, 570株

当社は、2024年4月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無 監査法人によるレビュー
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではございません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	. 2
	(1) 経営成績に関する説明	. 2
	(2) 財政状態に関する説明	. 2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	. 2
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	. 3
	(1) 四半期連結貸借対照表	. 3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	. 5
	四半期連結損益計算書	. 5
	第1四半期連結累計期間	. 5
	四半期連結包括利益計算書	
	第1四半期連結累計期間	. 6
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	. 7
	(継続企業の前提に関する注記)	
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	
	(セグメント情報等)	
	(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	
3.	その他	.10
	生産、受注及び販売の状況	.10

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、所得環境の改善やインバウンド需要の拡大により、緩やかな回復傾向が続きました。一方で、原材料・エネルギー価格の高騰、円安進行による物価の高騰等により、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業であります道路建設業界におきましては、国土強靭化の加速対策などから政府建設投資は 堅調に推移し、民間設備投資も企業収益の改善に伴い回復傾向がみられるものの、受注競争の激化に加え、建設資材 価格や人件費の上昇により依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況下におきまして、当社グループの当第1四半期連結累計期間における受注高は26,700百万円(前年同四半期連結累計期間比7.0%減少)となり、売上高は23,300百万円(前年同四半期連結累計期間比5.5%増加)となりました。

損益につきましては、営業損失は803百万円(前年同四半期連結累計期間、営業損失713百万円)、経常損失は691 百万円(前年同四半期連結累計期間、経常損失617百万円)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損 失は439百万円(前年同四半期連結累計期間、親会社株主に帰属する四半期純損失418百万円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①建設事業

当第1四半期連結累計期間における受注高は16,481百万円(前年同四半期連結累計期間比13.7%減少)となりました。完成工事高は13,080百万円(前年同四半期連結累計期間比5.0%増加)となり、セグメント損失は407百万円(前年同四半期連結累計期間、セグメント損失376百万円)となりました。

#### ②建設材料等の製造販売・環境事業等

当第1四半期連結累計期間における売上高は10,219百万円(前年同四半期連結累計期間比6.2%増加)、セグメント利益は169百万円(前年同四半期連結累計期間、セグメント利益304百万円)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、84,015百万円となり、前連結会計年度末と比較して8,880百万円の減少となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が11,057百万円減少、未成工事支出金が1,272百万円増加したこと等によります。

負債合計は、31,727百万円となり、前連結会計年度末と比較して5,092百万円の減少となりました。主な要因は、 支払手形・工事未払金等が3.652百万円、未払法人税等が900百万円減少したこと等によります。

純資産合計は、52,287百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,788百万円減少となりました。主な要因は、 親会社株主に帰属する四半期純損失439百万円の計上、株主配当金1,974百万円の支払い等によります。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、アスファルト等の原材料価格の動向が不透明ではありますが、当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、現時点におきましては、2024年5月10日に発表いたしました業績予想の内容に変更はございません。今後の業績推移に応じて修正が必要になった場合は適切に開示してまいります。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	14, 227	14, 324
受取手形・完成工事未収入金等	35, 934	24, 877
電子記録債権	3, 296	3, 469
未成工事支出金	2, 201	3, 474
商品及び製品	1, 125	1, 016
仕掛品	447	412
材料貯蔵品	1,668	1, 825
その他	2, 739	3, 251
貸倒引当金	△73	△73
流動資産合計	61, 566	52, 578
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13, 941	14, 119
機械装置及び運搬具	28, 438	28, 645
土地	13, 764	13, 764
リース資産	1, 291	1, 379
建設仮勘定	150	211
その他	2, 653	2, 673
減価償却累計額	△37, 155	△37, 522
有形固定資産合計	23, 085	23, 271
無形固定資産	281	285
投資その他の資産		
投資有価証券	5, 437	5, 216
長期貸付金	317	309
退職給付に係る資産	1,612	1,620
繰延税金資産	381	525
その他	328	301
貸倒引当金	△113	△92
投資その他の資産合計	7, 962	7, 879
固定資産合計	31, 329	31, 436
資産合計	92, 895	84, 015

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	21, 176	17, 524
電子記録債務	3, 916	4, 320
短期借入金	600	550
未払法人税等	1, 112	211
未成工事受入金	1, 044	2, 481
完成工事補償引当金	24	24
工事損失引当金	169	200
その他	4, 444	2, 508
流動負債合計	32, 487	27, 821
固定負債		
長期借入金	900	787
繰延税金負債	1, 244	875
再評価に係る繰延税金負債	1, 041	1, 041
退職給付に係る負債	439	455
資産除去債務	55	55
その他	650	690
固定負債合計	4, 332	3, 906
負債合計	36, 820	31, 727
純資産の部		
株主資本		
資本金	7, 584	7, 584
資本剰余金	7, 258	6, 224
利益剰余金	38, 670	36, 259
自己株式	△2, 620	$\triangle 2,761$
株主資本合計	50, 893	47, 306
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 437	2, 288
土地再評価差額金	648	648
退職給付に係る調整累計額	667	649
その他の包括利益累計額合計	3, 753	3, 586
非支配株主持分	1, 428	1, 393
純資産合計	56, 075	52, 287
負債純資産合計	92, 895	84, 015

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	22, 086	23, 300
売上原価	20, 699	22, 037
売上総利益	1, 386	1, 263
販売費及び一般管理費	2, 099	2, 066
営業損失(△)	△713	△803
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	70	102
貸倒引当金戻入額	3	3
その他	27	23
営業外収益合計	102	130
営業外費用		
支払利息	5	5
金融手数料	0	0
支払手数料	-	1
災害損失	-	4
その他	1	5
営業外費用合計	7	17
経常損失(△)	△617	△691
特別利益		
固定資産売却益	6	4
特別利益合計	6	4
特別損失		
固定資産売却損	0	_
固定資産除却損	14	10
特別損失合計	14	10
税金等調整前四半期純損失 (△)	△625	△697
法人税等	△201	△259
四半期純損失(△)	△424	△438
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失 (△)	△5	1
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△418	△439

## 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	(自 2023年4月1日	(自 2024年4月1日
	至 2023年6月30日)	至 2024年6月30日)
四半期純損失(△)	△424	△438
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65	△149
退職給付に係る調整額	△10	△17
その他の包括利益合計	54	△167
四半期包括利益	△369	△605
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△364	△607
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	1

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年4月2日開催の取締役会決議に基づき、2024年4月30日付けで805,500株の自己株式の消却を行いました。また、2024年5月28日開催の取締役会決議に基づき、2024年5月29日付けで1,000,000株の自己株式の取得を行い、2024年6月28日付けで1,000,000株の自己株式の消却を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、資本剰余金および自己株式がそれぞれ1,033百万円減少しました。

なお、当第1四半期連結会計期間末において、資本剰余金が6,224百万円、自己株式が2,761百万円となっております。

(セグメント情報等)

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

			(単位・日ガ門)			
		報告セグメント				
	建設事業	製造販売・環境事業等	計			
売上高						
外部顧客への売上高	12, 461	9, 625	22, 086			
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	180	181			
計	12, 462	9, 805	22, 267			
セグメント利益又は損失(△)	△376	304	△71			

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△71
セグメント間取引消去	5
全社費用(注)	△647
四半期連結損益計算書の営業損失 (△)	△713

- (注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	建設事業製造販売・環境事業等		計		
売上高					
外部顧客への売上高	13, 080	10, 219	23, 300		
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	174	175		
計	13, 081	10, 394	23, 476		
セグメント利益又は損失(△)	△407	169	△237		

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△237
セグメント間取引消去	8
全社費用(注)	△574
四半期連結損益計算書の営業損失 (△)	△803

- (注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報 該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	489百万円	

# 3. その他

生産、受注及び販売の状況 事業別受注・売上・次期繰越高

区分		前第1四半期連結累計期間 自 2023年4月1日 至 2023年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年6月30日		
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
前期繰越高	建設事業	舗装工事	17, 286	59. 5	21, 667	61. 9
		土木工事	11,772	40. 5	13, 322	38. 1
		計	29, 059	100.0	34, 990	100.0
	製造販売・環境事業等		-			-
	合 計		29, 059	100.0	34, 990	100.0
拉	建設事業	舗装工事	13, 130	45. 7	14, 193	53. 2
		土木工事	5, 969	20.8	2, 287	8. 5
受注意		計	19, 099	66. 5	16, 481	61.7
高	製造販売・環境事業等		9, 625	33. 5	10, 219	38. 3
	合 計		28, 724	100.0	26, 700	100.0
売上高	建設事業	舗装工事	9, 689	43. 9	10, 190	43. 7
		土木工事	2,771	12. 5	2,890	12. 4
		計	12, 461	56. 4	13, 080	56. 1
	製造販売・環境事業等		9, 625	43. 6	10, 219	43. 9
	合 計		22, 086	100.0	23, 300	100.0
次期繰越高	建設事業	舗装工事	20, 726	58. 1	25, 670	66. 9
		土木工事	14, 970	41. 9	12,720	33. 1
		計	35, 697	100.0	38, 390	100.0
	製造販売・環境事業等			_		
	合 計		35, 697	100.0	38, 390	100.0